



ヨミタイ!をくすぐる

図書館発 ライブラリーマガジン

リッショウホンズミ



リッショウホンズミ
ほんずみ

© 少納言



What's ^{ほんずみ} 本遊?

^{ほんずみ}【本遊】とは、

歌を口ずさむように、
本に親しみ、本と遊んでほしい
という願いを込めて付けました



立正本遊 ^{りっしょうほんずみ}

3巻1号

平成25年4月1日発行

編集・発行 立正大学情報メディアセンター

大崎学術情報サービス課

〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16

TEL: 03-3492-6615

HP: <http://www.ris.ac.jp/library/>

図書館 イベント情報

★平成25年度 図書館ツアー・各種講習会のお知らせ・・・詳しくは、12ページをご覧ください。

★平成25年度 展示のお知らせ・・・詳しくは、14ページをご覧ください。

開館 カレンダー

『本遊』も今回で三年目。よくぞまあここまで育ってくれたもんだ。でも、何と云っても学生さんたちの参加と協力によるところが大きいね。創刊が東日本大震災のときだったけど、震災の傷跡は未だ癒えず、ただただ心が痛むばかりです。被災地には、本学生をはじめ、多くの若者がボランティアとして入って行った。「今どきの若者は」と陰口叩かれるけど、そんなことはないよね。某若手社会学者が言っていた。自分を役立たせようと社会参加する若者が増えていると。その力を私は期待したい。そう！図書館がそうなんだ。学生さんたちが調べものを

したり、本を読んだり、仲間と討論したり、自分の考えを発表したり、そんな学びを支える場に図書館を変えて行きたい。グローバル化と言われる今の世の中、幅広く知識を求め、主体的に考え、積極的に活動していくことが必要だ。だから、図書館の主人公は学生。学生さんたちが働きかけてくれるならば図書館はどんどん変わる。この『本遊』のように、図書館も学生の皆さんの力で成長させてもらいたいな。

* part6 * センター長の つぶやき



4月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

- 9:00~22:00
- 9:00~21:30
- 9:00~20:00
- 夏期休暇期間
※開館時間が変更となります。
- 休館

※開館日時に変更が生じた場合は、詳細を館内掲示・ホームページにてお知らせいたします。

- 三 活動報告
- 四 お仕事見学記③図書館
- 五 図書館のエリア案内
- 六 としょかんのたからもの
- 七 展示の報告・お知らせ
- 八 りぶたま presents
- 九 緩り場
- 十 情報検索講習会の報告・お知らせ
- 十一
- 十二
- 十三
- 十四
- 十五
- 十六
- 十七
- 十八

立正大学開校140周年記念・品川区立品川歴史館
 企画展「江戸・明治の旅にでかけよう」
 一絵図・古地図で語る田中啓爾文庫の世界
 品川歴史館で開催しました！



二〇一二年三月十七日に品川歴史館にて、企画展「江戸・明治の旅にでかけよう」を開催しました。世界が誇る田中啓爾文庫の絵図・古地図で語る田中啓爾文庫の世界が、品川歴史館で開

催されました。二名と、多くの方に足を運んでいただきました。また三月九日には、本学の北原進名誉教授による記念講演会「シーボルトの日本研究」を開催し、立正大学開校百四十周年にちなんで、



会場は満員で、販売した。開催され、

開催され、会場は満員で、販売した。開催され、

本学図書館職員が海外研修に参加しました！



本学図書館職員が私立大学図書館協会主催の二〇一一年度海外集合研修に参加し、一週間をかけてアメリカの北東部のハーツ大学十一図書館を視察してきました。(詳細は二巻「立正本遊」二巻「世界」の「図書館」を参照してください！)

次号！) 本学より海外集

は、二〇一二年十一月に東京大学で行われた「国際図書館協会のシンポジウム」にも出席しました。また二〇一二年度も引き続き、本学より海外集

2011年度私立大学図書館協会
 海外集合研修(短期研修)報告
 米国のラーニングcommonsと
 伝統的な大学の図書館を巡る

立正大学 品川歴史館

図書館ホームページを
 リニューアルしました！



二〇一二年十月に図書館ホームページをリニューアルしました。展示や図書館ツアー、各種講習会のお知らせ、開館カレンダー等、随時更新していきます。ぜひチェックしてください！

活動報告

図書館のホットな話題をお届けします



電子白板システム UPIC (ユーピック) を
 新たにグループ閲覧室に追加します！



電子白板システム UPIC (ユーピック) とは、... プロジェクターを使って、スクリーンにパソコンの画面を投影し、その上から専用ペンや書き込みたいことがあるシステムです。現在、二階のグループ閲覧室Eと地下二階のグループ閲覧室Cに導入されています。電子白板システムUPICが新たに地下一階のグループ閲覧室一部屋に追加されることになりました。グループ学習や卒論・ゼミの発表練習等に効果的に活用してください！



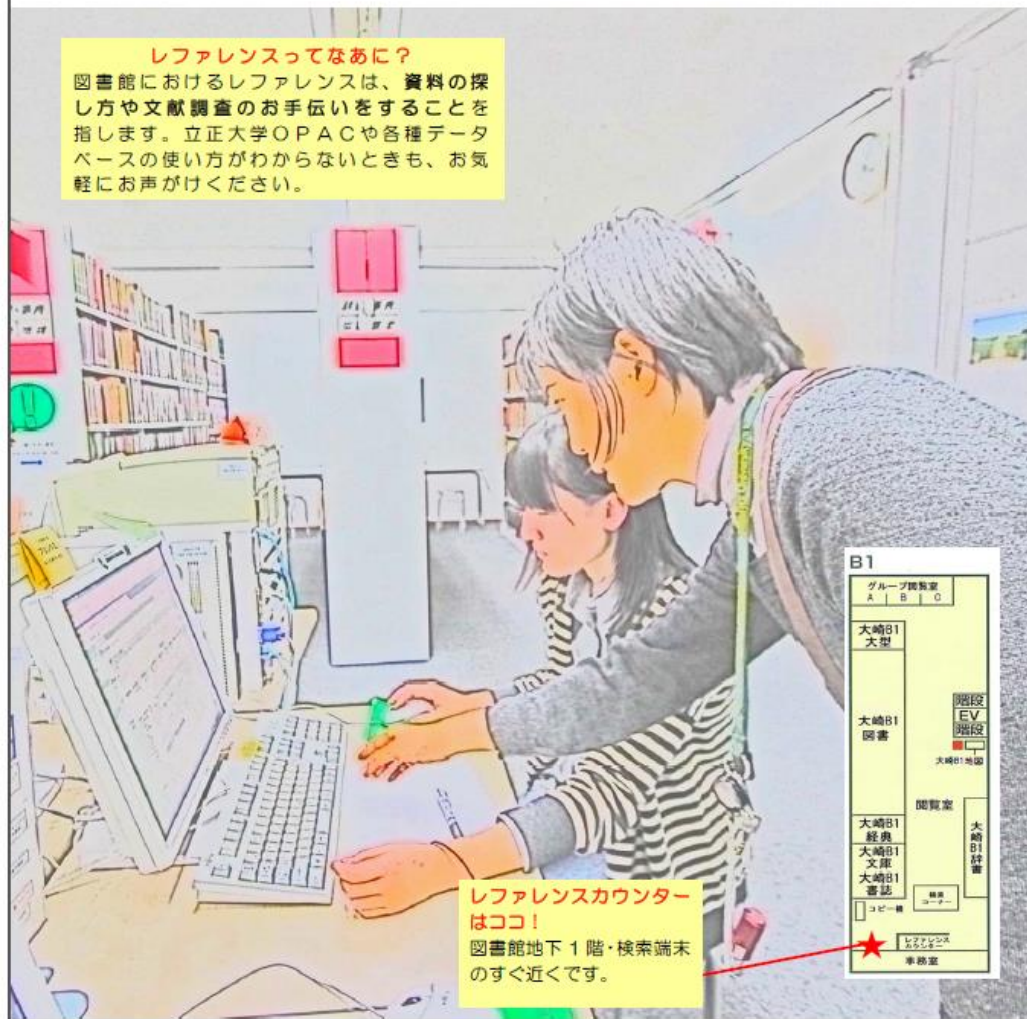
お仕事見学記 in 図書館

第4回 レファレンスのお仕事

図書館のお仕事見学記、第4回目の今回は、レファレンスのお仕事を大特集！よく耳にはするけれど、「レファレンス」って一体なあに？レファレンスってどんなサービスをしているの？そんな知っているようで知らないレファレンスを徹底大解剖☆

レファレンスってなあに？

図書館におけるレファレンスは、資料の探し方や文献調査のお手伝いをすることを指します。立正大学OPACや各種データベースの使い方がわからないときも、お気軽にお声がけください。



レファレンスカウンターはココ！
図書館地下1階・検索端末のすぐ近くです。

「レファレンス」とは

「レファレンス」(reference)とは、英語で「参考・参照を意味します。レファレンスともいいます。」

図書館における「レファレンス」は、資料の探し方や文献調査のお手伝いをすることを指します。
ちなみにレファレンス係のことを「レファレンサー」と呼びます。



▲レファレンサーの必需品・レファレンスツール



これがレファレンサーのお仕事です

利用者の方からの質問・相談を受けて回答することがレファレンスの中心的業務です。その中からいくつかご紹介します。

- ・ 利用案内
- ・ 文献調査
- ・ 事項調査
- ・ 他大学との相互利用案内
- ・ 学部研究室資料の出納

など

これらの仕事をする上で心がけているのは、質問者へのインタビューです。
質問者が何を調べているのか、どこまで調べたのか、いつまでに回答が欲しいのかなどを聞いてからお仕事開始です！



レファレンサー必需品「レファレンスツール」とは

資料の探し方や文献調査のお手伝いをするときに欠かせない資料や情報源のことを「レファレンスツール」といいます。これは、「物事について調べる」辞書や事典類と「情報の存在を調べる」目録・索引などの二つに大きく分けられます。



▲レファレンスカウンターには各種サービスの申込書をご用意しております！！



レファレンサーがおすすめ

大学にはカリキュラムや就活、学生生活をする上で相談できる窓口がいくつもあります。

図書館にはレファレンスカウンターという相談窓口があります。

「知の貯蔵庫」である図書館は、四年間の大学生活においてきっとあなたのお役に立つことでしょう。

膨大な数の資料の中で迷子になった時はレファレンサーを思い出してください。お探し物のお手伝いをさせていただきます。お気軽にどうぞ。

レファレンスカウンターでお待ちしています！お気軽にお声がけください。





映像の世界によろこぶ

就職・資格コーナー

二階の奥の書架の一面に様々な業種や資格に関連した図書を集めました。常に新しいものをそろえているので、まずはここに並べられている図書を眺めるだけでも就活のアイデアや将来のイメージが浮かぶかもしれません。

- 『なるにはBooks』
- 『業界選び・仕事選び・自己分析・自己PR完全版』
- 『就職用一般常識』
- 『作文・小論文の書き方』
- 『SPI解法の極意』
- 『最新データで読む産業と会社研究シリーズ』

大学院受験の手引きや各種資格取得のための攻略本なども充実しています。是非一度、行ってみてください。インターネットでも、会社情報などがみられるデータベースが利用できます。また、隣にある木製書架には就職・資格関連の雑誌もあります。

図書館エリア紹介

AV資料エリア

普段は出入りができない図書館のエリアのひとつにAV資料エリアがあります。大崎図書館のAV資料（CD、DVD、VHS、テープなど）は学術的なものや、実用的な資料を数多く取りそろえているところに特徴があります。

- 『日めくり万葉集』
- 『あしたをつかめ 平成若者仕事図鑑』
- 『ハーバード白熱教室』
- 『アツグ 大いなる旅路』
- 『心理学への招待』
- 『日本の経済・経営発展』
- 『情報の達人』
- など。

OPACから探してカウンターに利用申請してみてください。



就職活動はここから...



：：としよかんのたからもの：：

：：奈良絵巻 と 奈良絵本：：



奈良絵本『太しよくかん』 3冊 30.0×22.4cm



奈良絵本

『太しよくかん』



奈良絵巻

「大しよくかん」とは藤原鎌足
のことで、室町後期から江戸
初期に流行した幸若舞曲の一つ。
当館では、奈良絵巻（小絵）三
巻と大型奈良絵本三冊を所蔵し
ている。

その物語は・・・

鎌足は、興福寺金堂の建立を願うが、それには欠かせない「宝珠」を、唐の皇帝の后となった娘から贈られる。しかし、宝珠は、日本へ運ぶ途中に船を竜王に襲われ、奪われてしまう。宝珠を取り戻すため、唐から日本、竜宮を舞台に、鎌足と竜王、鎌足の願いをかなえようとする海女が、戦いを繰り広げる。最後は海女が龍に襲われ、命に代えて宝珠を取り返す。

奈良絵本は、室町時代から江戸時代にかけて広く流布した挿絵入りの御伽草子で、奈良絵巻は、詞書と絵を段落ごとに分けた形式の絵巻物である。

ここでは、「大しよくかん」という同じ物語を表現しながら、詞書、挿絵は一点一点異なるといふ奈良絵本・絵巻の特徴を、戦いの場面で比較してみよう。どちらも迫力ある挿絵であるが、良く見ると細かい表現が異なることに気付くだろう。

学生のみなさん！
参加してみませんか？



平成 25 年度 図書館ツアー 各種講習会のお知らせ

新

入生の皆さん、
大学生生活がス
タートしたら

さっそく図書館利用
案内に参加してみま
せんか？

夏にはレポート課題
が出ることでししょ
う。ゼミ発表や卒論の
準備もありますね。そ
の前に図書館活用方法
を身につけておけば安
心です。

図書館員一同、学生
の皆さんのご参加を
心よりお待ちしております。
ります。

*開催スケジュール・
申し込み方法等は、図
書館ホームページ（講
習会情報）・館内掲示
等をご覧ください。

*** 平成 25 年度春期 図書館ツアー・講習会 ***

◆図書館利用案内（60分）

対象者：学生（教員申込による
学修の基礎・ゼミ等
授業単位での参加、
または個人参加）

*** 事前予約**

内容：
館内案内・図書館サービ
ス説明・OPAC 検索演習・
書庫案内



◆図書館ツアー（30分）

対象者：学生 * 予約不要

内容：
館内案内・図書館サービス説明

★りふたま（図書館でアルバイト
している本学学生さん）がご案内
します！

◆各種講習会（各 60 分）

対象者：学生 * 事前予約

内容（予定）：
・図書・雑誌の探し方
・新聞記事データベース活用法
・和本～かたちから保存まで～

平成 24 年度 図書館ツアー 各種講習会の報告

学生のみなさん！
参加しましたか？



平

平成二十四年度図書
館ツアー・各種講習
会には三百八十七

名の方が参加しました。

図書館ツアーでは図書館
の使い方や検索演習のほか
に、普段入ることができない
書庫（地下二階・地下三階）
をご案内しています。実は図
書館は地下に膨大な数の資
料を保管しているのです。こ
うした資料を閲覧する方法
も図書館ツアーや各種講習
会で説明しています。

参加者からは、「参加して
よかった」「図書館のことを
知ることができた」「普段入
ることができない書庫の蔵
書数が多いことに驚いた」
「これからの就職活動でう
まく情報を活用したい」「数
百・数千年前も昔の資料が今
もちゃんと保存されていて
感心した」「これからもっと

図書館を利用したい」「友達
にも使い方を知ってもらい
たい」といった多くのご意見
をいただき、図書館員一同と
ても感謝しています。
参加できなかった方も左
のページのご案内を参考に、
ぜひご参加ください。これか
らみなさんの知らない
「図書館の世界」をわかりや
すく丁寧にご案内いたしま
す。

平成 24 年度春期 図書館ツアー・講習会（4～7月）

- ① 図書館ツアー（全 109 回）
- ② 情報リテラシー入門（全 28 回）
- ③ 図書の探し方（全 6 回）
- ④ 雑誌論文の探し方（全 6 回）
- ⑤ 新聞記事データベース活用法（全 6 回）
- ⑥ 電子白板 UPIC の使い方（全 12 回）
- ⑦ 和本～かたちから保存まで～（全 8 回）

平成 24 年度秋期 図書館ツアー・講習会（10～11月）

- ① 図書館ツアー（全 20 回）
 - ② 情報リテラシー入門（全 6 回）
 - ③ 図書の探し方（全 3 回）
 - ④ 雑誌論文の探し方（全 3 回）
 - ⑤ 就職データベース講習会（全 6 回）
 - ⑥ 和本～かたちから保存まで～（全 6 回）
- 就職関連 DVD の上映会も行いました！



2013

年度 上半期

企画展 カレンダー

2013 年度も展示計画進行中☆
皆さんに楽しんでいただける展
示をめざして準備をすすめてお
ります。企画展のあいだには常
設展も開催予定！ぜひ見学に
お越し下さい！
詳細は随時、ホームページ・館
内掲示でお知らせいたします。

アイコンの見方

感想

展示コーナー設置の
感想ノートより抜粋。

展示係

展示を企画・担当している
展示係よりヒトコト。



※テーマ・資料は変更となる場合がございます。

7~9月

《テーマ》
貴重書展



展示係

教科書でもおなじみの『解体
新書』をはじめとした、旧蔵の
貴重書や善本をご紹介いた
します。
展示をとおして、貴重な資料
がもつ力を間近で体感いた
だけましたら幸いです。展示
コーナーにぜひいらしてください。

6月

《テーマ》
異界に在るもの



展示係

書物に描かれた、
龍(ラゴン)、麒麟、
鳳凰、妖精……
想像の世界・異界に在るもの
を、所蔵資料とともにご紹介
いたします。

4月

《テーマ》
新収貴重書展



展示係

近年購入の貴重書を展示いた
します。
2012 年度に図書館の蔵書に
仲間入りした、
*『天竺輿地図』
*『蒙古入寇図』
*『保元物語』
*『春日版妙法蓮華経』
を初公開。この機会をお見逃
しなく！

第4回

日蓮をたずねて



10/10~10/29

日蓮の生涯を豊富
な日蓮関係資料と
ともに紹介しまし
た。

感想

『東西一大四海』
初見。貴重なお会
式資料を拝見でき
る機会を設けてご
ださい、ありがとうございます。

第3回

貴重書へのいざない



7/11~7/17
8/18~8/23
9/12~9/18

旧蔵の善本に加え
て、近年購入の貴
重書を織り交ぜて
展示しました。

展示係

2011 年度に購入
した貴重書、『太
よくかん』を初公開
しました。

第2回

学問へのしるべ



5/15~6/19

江戸・明治・大正・
昭和の往来物や
教科書を中心に展
示しました。

感想

前回は引き続き楽
しませていただき
ました。北斎が描
いた絵を見れてよ
かったです。

第1回

四季のいとなみ



4/2~4/24

四季折々の季節
感あふれる資料を
展示しました。

感想

百年以上の時を
経てもなお(資料が)
色鮮やかに残っ
ていることに驚き
です。



今昔蔵書展
全8回



2012 年、立正大学は開校
140 周年を迎えました。
図書館では140 周年の歩みを
貴重書収集の視点からとらえ、
「今昔蔵書展」と題し、年間を
通して全 8 回の展示を企画し
ました。

2012

年度 年間

展示 報告

第8回

開国一望



3/14~3/26

開国・開港関係の
絵巻、新聞、地図
などを展示しまし
た。

展示係

『The Japan Punch』
などを初公開。鎖
国時代から開国以
後の日本の状況を
所蔵資料とともに
紹介しました。

第7回

十二支彩々



1/9~1/22

干支にちなんだ動物
が描かれた資料を展
示しました。

感想

新年から十二支に
ついでに展示。楽
しませてもらいま
した。

第6回

江戸遊



12/12~12/25

カルタ、双六、川柳
などの江戸時代の
遊びを所蔵資料と
ともに紹介しました。

感想

双六やカルタもめ
ずらしいもので、し
かも保存も良いも
のを拝見できまし
た。

第5回

和本紐解

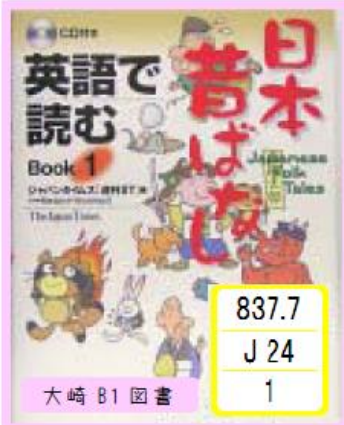


11/14~11/27

装訂や書型、写本
や版本等、和本の
様々な形態を紹介
しました。

展示係

見学した方々から
の評判も良く、
2013 年度は本展
示をもとにした常
設展を開催予
定！



837.7
J 24
1

大崎 B1 図書

「りぶたま」は、
図書館で働く学生アルバイト
「librarian(ライブラリアン)」
の紹介のこと。



ゲーム的リアリズムの誕生
動物化するポストモダン2
東浩紀

前著より5年半!
物語の行方が
ここにある!!



361.6
A 99

大崎 1F 図書

「英語は嫌い」「英語なんて二度とやらない!」と思っている人、就職活動はもちらん、英語はズーッと付きまわってきます。勉強しておくべきものですか? しかし、いきなり「英語を勉強しろ」といわれてもなかなかできないあなた、「英語で読む日本昔ばなし」はどうですか?

本書は昔話が英訳・和訳・音声と収録されているので、読解・リスニングと勉強できます。内容は「桃太郎」「かちかち山」など有名なものからあまり知られていないものまで。また、知っていたもの

のでも違う結果だった。英語を読んで大まかな内容をつかんでから後方の和訳を読んでみてください。くれぐれも和訳だけ読んで満足しないでください!!

※CDはやわらかいティッシュのようなもので軽く拭いてから聴いてみることをオススメします。(史学科四年)

「四十秒で支度しな!」というのは、映画「天空の城ラピュタ」の女海賊ドーラから主人公バズーに向けてられた有名なセリフです。では、この四十秒の間にバズーが一体何をしたのかご存知ですか? バズーは四十秒の間に、父親の形見のゴーグルをつけて、倒っていた鳩を外に逃がします。「地上に戻らない準備」と「空を飛び続ける準備」を四十秒の間に行っています。そして、ラピュタファンの間では有名な話ですが、このシーンでバズーは作品の中で二度と地上に足を付ける事はありませんでした。

宮崎駿の開放的なシーンへのこだわりはどこから来たのでしょうか?(ちなみにも上のシーンは原作には存在しません)それは、この本の中で明らかになっていきます。それは宮崎駿が本当に伝えたい、新たな世界に生かすこと、素晴らしさ、現実を楽しむこと、そして、もしかしたら宮崎駿自身が作り出してしまったかもしれない、パーチャルな世界を楽しむすぎる、オタクっぽい日本人についての批判なども、自省的に語られていきま



778.77
0-25

大崎 B1 図書

「対人・社会心理学専攻 修士二年」

★☆りぶたま

presents ☆★

りぶたまによる
学生のための企画コーナー。
おすすめ本などを紹介します。

捧ぐ、この1冊!!

part3 新入生に

新入生の皆さんは大学での講義についてどんなイメージを持っているだろうか。もちろん今まで高校等で受けてきた授業とは一線を画しているのだが、講義を受けるにあり僕たち学生がまずしておくことは「本を読む事」だ。その上で、大学で扱われる図書と比べ今までの読んだことのない文

体や単語が出てくるものが殆どである。そこでお勧めしたいのは、アニメやゲーム、マンガ、ライトノベルなどのいわゆる「サブカル」をテーマに取り上げた『ゲーム的リアリズムの誕生』である。身近にあるものを取り上げたこの図書が何を主張しているのか理解することが出来れば、「大学生らしい考え方」を身に付けるはじめての一步となることを、僕の大学四年間をもって保障したい。

正直、「サブカルってなに?」という方にはあまりオススメできないが、現代の若者に全く興味の無い人はいないと願いつつ。(平成二十四年度 哲学科卒業生)



361.6
A 87

大崎 1F 図書

この本は趣味縁と社会参加(人間関係)について論じています。現在、若者の友人関係は希薄だと言われています。だが果たして本当にそうなのか。本当なら何がそうさせてきたのか、社会の変化と私たちの関係がわかります。

また、親密性と公共性の間にある「趣味縁」を人と繋がる両者の橋渡しと考へ、その中で社会関係資本としての趣味縁、社会参加の趣味縁に着目し、どんな繋がりをしているのか、社会でどう行動していくのかを江戸時代、サークルや趣味、政治などの面から見ていきます。

若者論や自己論との社会関係を調べたい方はぜひ浅野智彦さんの書籍を読んでみてください。(社会学科四年)



綴り場

一つづりばー

今回は、図書館を利用して
いるみなさんに寄せ書き風
でのメッセージを募集しま
した。

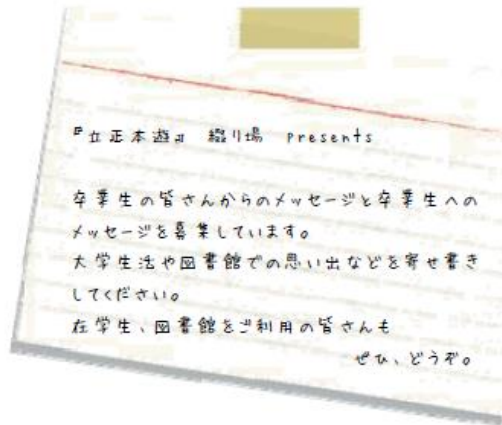


普段は、
展示コーナ
ーになって
いる場所が
この時だけ
メッセージ
ボードにな
りました。



ません。

模造紙をちぎり、モ
イク調に仕立てた
用紙。たくさんメッ
セージを書い
てくれること
を期待して貼
り出したのは、
後期の試験が
終わった一月
末でした。こ
のころの図書
館は人もまば
らで、あまり
利用者がいな
い。不安は増
え、的中して
き込みは増え
ません。



「貼った場所がわるかったのか、
寄せ書き風がわるかったのか。」

それでも、時間が経つにつ
れてメッセージを書いてく
れる人が現われました。一部
をご紹介します。



みなさん、メッセー
ジをありがとうございます。
大切に保管
していきます。

図書館で働いてくれた4年生からのメッセージ

二年生の時にアルバイトをはじめ、
気がつけば三年も経っています。
大学生活の半分は図書館で過
ぎていたと思います。この間に
長い間つづけられたのは図書館の
職員さん、アルバイトのみなさんのサポート
です。本当にありがとうございます。
四月からは大学院生としてまたお世話
になります。哲学科 井村裕子

3年次に図書館のアルバイトを始め、
無事に卒業の季節を迎えること
が出来ました。
アルバイトを始める前は、図書館の売の
部分しか知りませんでした。実際に
働いてみると表側には分からない
ことが死ぬほど大変勉強になりました。
最後に図書館の皆様、長らくあり
がとうございました。

仏教学科 神田 駿

図書館でのお仕事は不思議が
いっぱいでした。特に普段入れ
ないB2やB3の書感スペースや
5号館の保存書庫でのお仕事は
いつもドキワクワクしながらの作
業でした。普通の学生でしたら、ゼッタイ
経験できなかったな〜と、なんとお
話となつては感慨深いです。図書館
業務にコミコミなくとも働いて楽しい
素敵な空間なので皆さんぜひチャレンジ
してみませんか？ 4年前卒

「グア-」こは田代くんは僕によく漫画を貸してくれ
ました。中でも『図書館戦争』はとて面白かったです。
グア-は司書課程と一緒に勉強に励んだ僕らの
同志です。ある日、グア-は学校で
面白いアルバイトを
かいていました。それは図書館の
アルバイトでした。グア-は僕にも
図書館のアルバイト
図書館のアルバイト
図書館のアルバイト
グア-が「面白い」とつぶやいていた理由がわかり
ました。普段はなかなか見られない図書館の面白さを
見つけるからです。素敵なアルバイトを紹介してくれた
田代くん、お世話になりました。大崎図書館の皆様、
おかげさまで。仏教学科 4年 浅野 学

